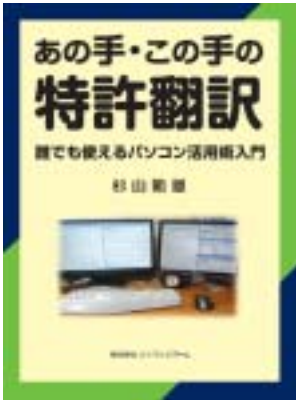


あの手・この手の特許翻訳

誰でも使えるパソコン活用術入門

杉山範雄(著)

翻訳者待望の書
 惜しげもなく繰り出すノウハウ



[本体価格]2800円
 (税込価格2940円)

[出版社]
 株式会社エイバックズーム
 A5版約287ページ
 ISBN978-4-901298-10-0
 C2030
 直送別途送料:300円
 (2冊までは他も含め同じ)

目次のご案内	著者の紹介
=推薦の言葉= =はじめに= 第 1章 仕事を続けて得るあの手・この手 第 2章 パソコンを活用するあの手・この手 第3章 秀丸エディタを使いこなすあの手・この手 第4章 正規表現とマクロを使いこなすあの手・この手 第5章 「Simply Terms」を使いこなすあの手・この手 第6章 フリー・ソフトを使いこなすあの手・この手 第7章 周辺機器を使いこなすあの手・この手 第8章 おすすめ情報あの手・この手 第9章 マクロ・ツール翻訳のあの手・この手 第 10章 最後に =あとがき=	<著者>杉山範雄プロフィール 1959年静岡生まれ。魚座O型。 名古屋大学大学院工学研究科 結晶材料工学専攻卒。工学博士。 国内・外資系メーカーを経て、1996年より特許事務所に勤務。国内用特許明細書の作成とともに、外国からの特許明細書の翻訳を担当。 2002年からフリーランスの特許翻訳者(英日/日英)に。専門は物理/半導体/材料/電気/電子/光学/通信。東京都在住。2003年 エイバック特許翻訳上級コース修了。 趣味はボウリングと囲碁。アベレージ200と初段を目指して奮闘中である。
【コメント】(「はじめに」抜粋) 顧客に負担をかけない翻訳文を出すことが何よりも重要です。そのための顧客とのコミュニケーションや距離感を保つことが必要です。翻訳文に付けるコメントなどにノウハウが求められます。翻訳の品質と効率を高めて維持することも当然必要です。そのためのパソコンを使った翻訳支援などにノウハウが必要です。この本では、そんなフリー翻訳者として生き残るための技みたいなきことをまとめました。	

推薦の言葉

近年「翻訳メモリ」の使用が一般化していますが、マニュアルの翻訳ならいざ知らず、特許翻訳の場合の有効性は限定的なものではないかと思っていました。

著者の杉山さんのアプローチは、パソコンソフトのマクロ機能を利用し、機械的な入力を最大限省力化して、翻訳の推敲などの品質に直結する部分により多くの時間を割けるようにするもので、大変興味深いものです。

今回、杉山さんの長年の努力が整理されたかたちでまとめられ、出版されることは、翻訳を自分で行い、10数年にわたって特許翻訳学校の主任講師を務めるなど教育面にもかかわってきた私にとっても、とてもうれしいことです。特許事務所内の翻訳者も含めて翻訳にかかわる方々全てに、本書をお勧めします。

2010年12月 奥山尚一(久遠特許事務所共同代表)

書籍	あの手・この手の 特許翻訳		購入申込書 (月 日)	
			FAX 03-3292-2701	
お名前(個人の場合)				
企業名、事務所名 部署名				
送付先 所在地	〒			
申込責任者名		複数冊申込の場合 冊		
連絡先	TEL:	FAX:	E-mail:	
(備考)	税込み価格:2,940円、送料300円。請求書を同封、書籍受領後1週間以内にお振込みをお願いします。			

(発行元・お問合せ) **株式会社エイバックズーム**
 東京都千代田区神田小川町3-2サニービル4F
 TEL 03-3292-2700 FAX 03-3292-2701 E-mail staff@zoomin.co.jp